

**JAMA・JAPIA**

**受領・検収情報  
XML 導入ガイドライン  
(SyncReceiveDelivery)**

V2.00  
JAMAEIE123

2012 年 03 月 31 日

**JAMA**

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会  
電子情報委員会 ビジネス システム部会

**JAPIA**

Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会  
IT対応委員会 EDI部会

日本の自動車業界では、OEM・サプライヤ間の取引の標準技術として EDIFACT を採用し推進してきている。一方、近年のインターネットを取り巻く環境の進展や、企業間取引に関する XML 関連技術の整備が進み、企業間取引に関連した新しい技術が出てきており、対応が必要になってきている。具体的には、中小企業や新興国への EDI の普及のニーズにより、米国や欧州では自動車業界の標準の伝票を XML 化したり、ebXML や Web サービスにより企業間取引の標準化を推進する動きが進みつつある。こうした背景のもと、日米欧3極間の協調活動(JAIF:Joint Automotive Industry Forum)の一環として、グローバルな自動車業界で標準的に使うための XML ガイドライン(グローバル XML)を作成した。

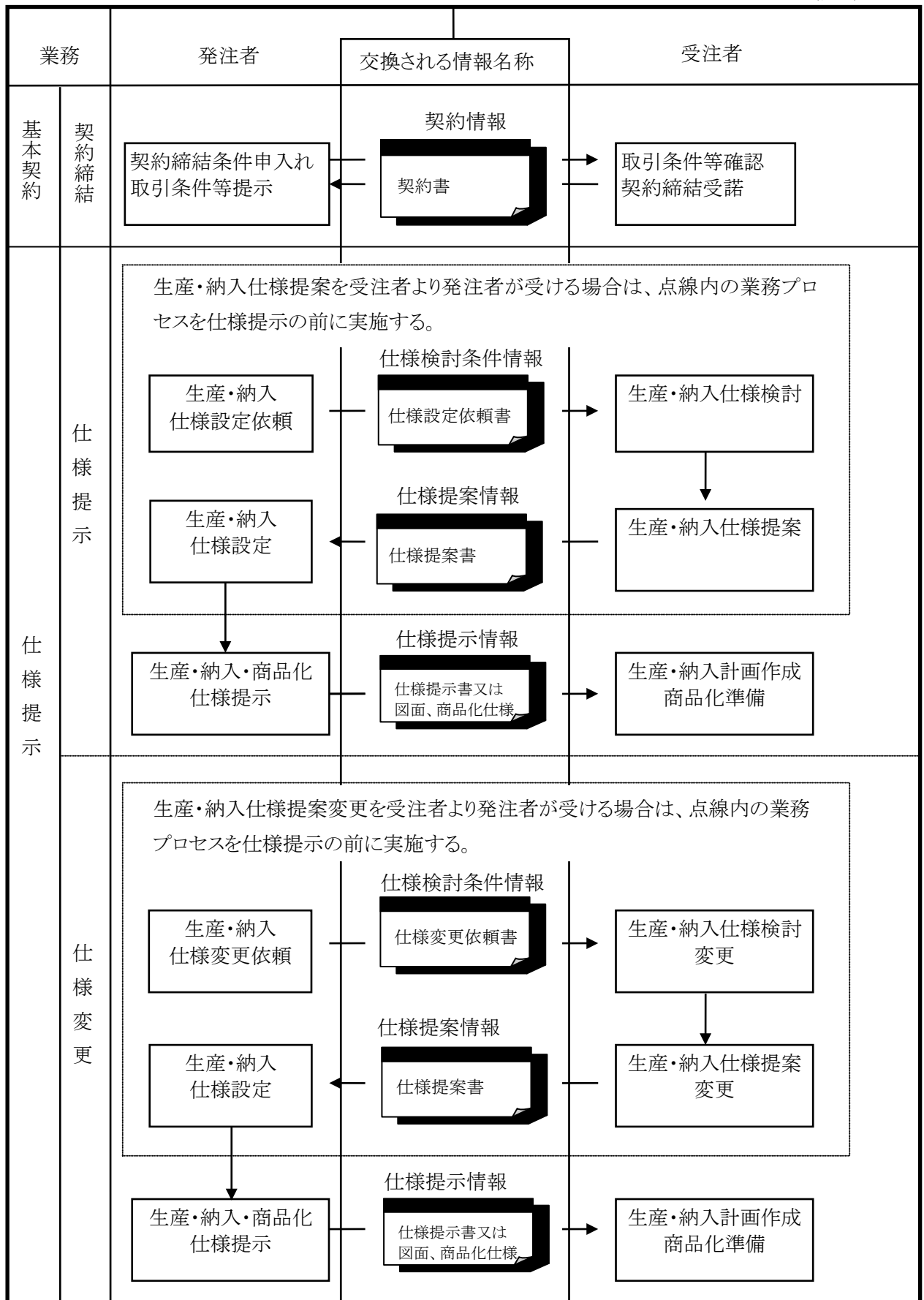
本ガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)・電子情報委員会ビジネス システム部会において、社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)・IT対応委員会EDI部会の協力を得て、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、JAIF が定めたグローバル XML の‘SyncReceiveDelivery’を基にした「受領」情報の標準を定めたものである。

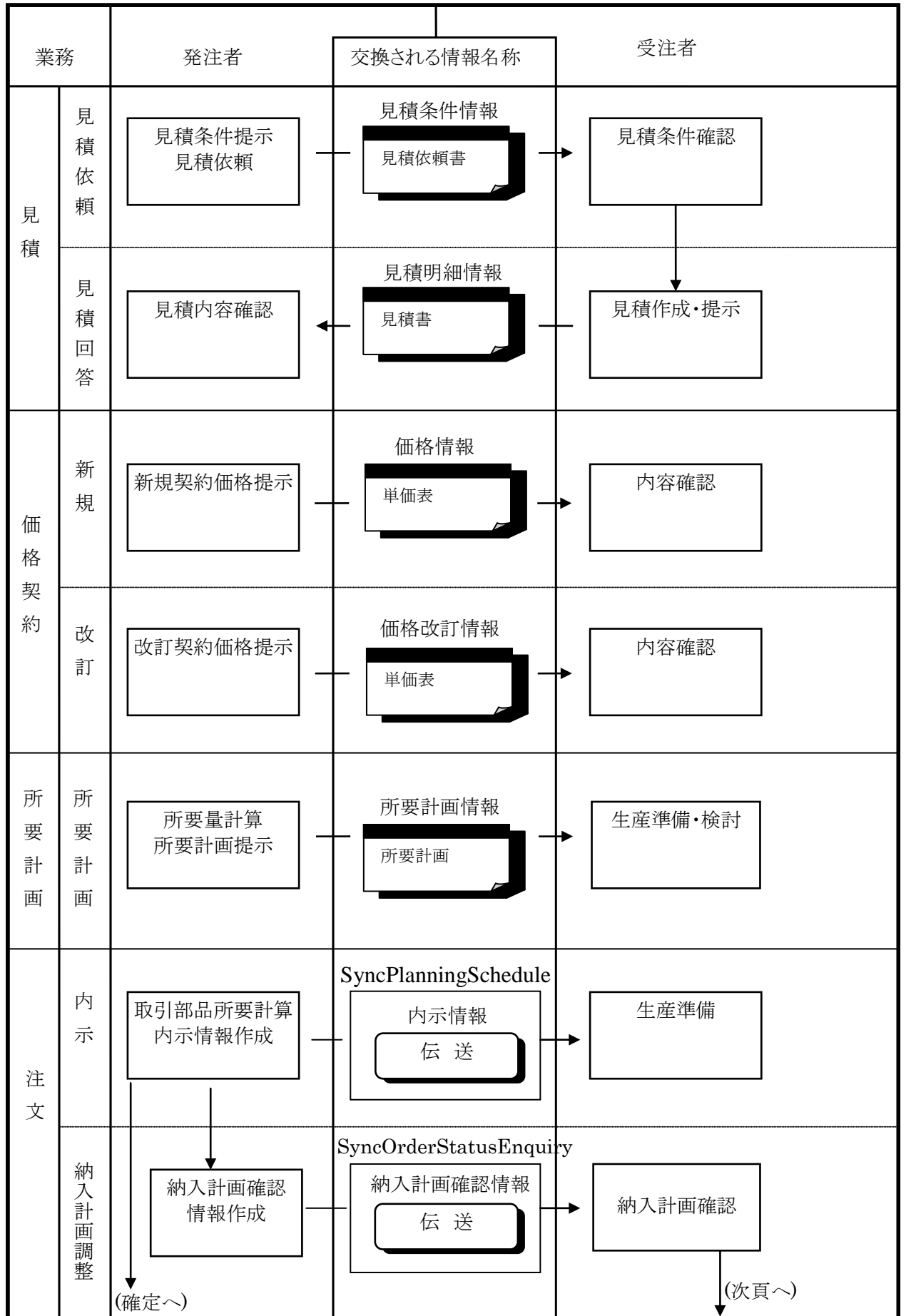
「受領」の業務プロセスと SyncReceiveDelivery の位置付けについては、図1を参照されたい。

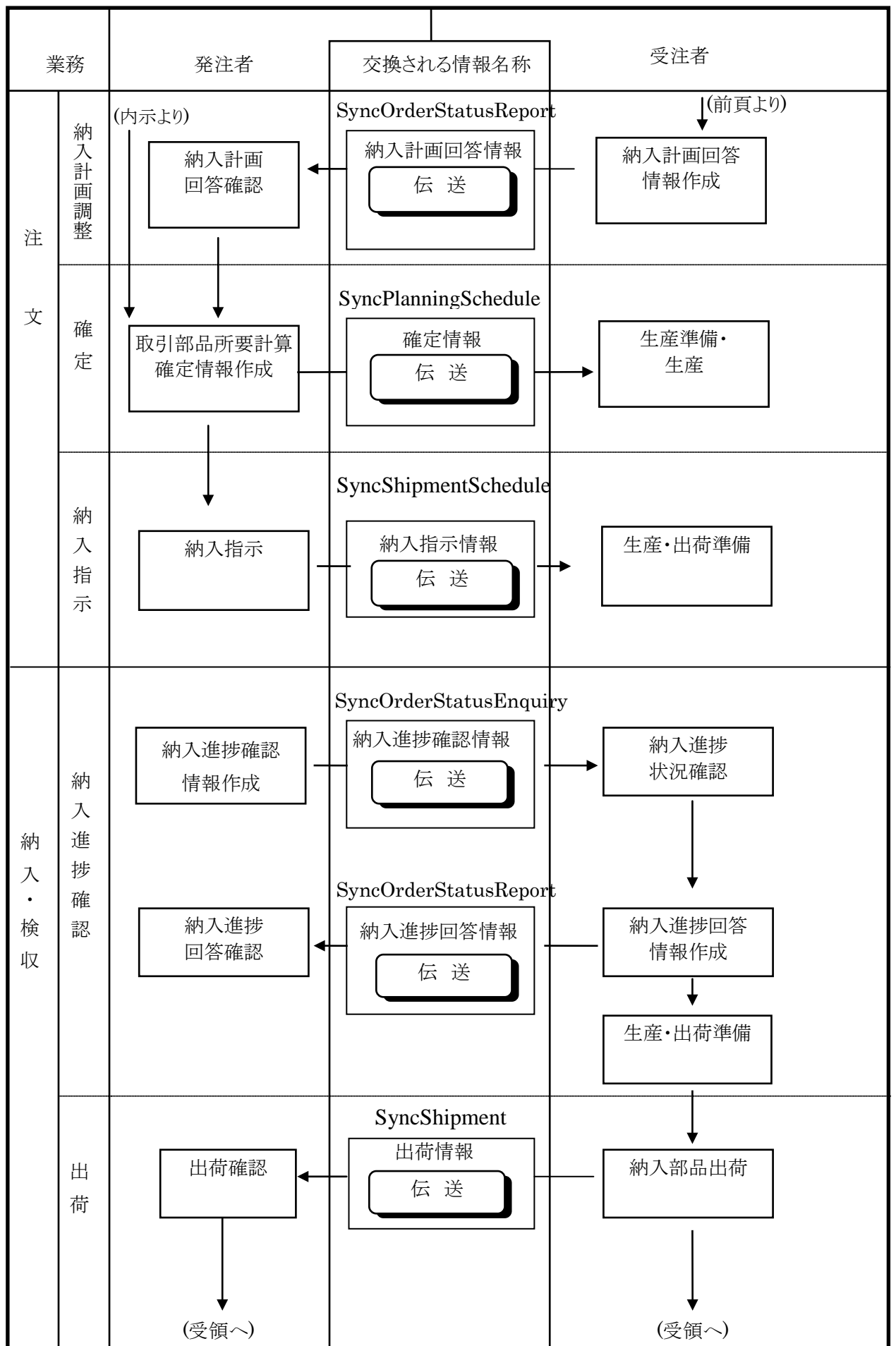
本ガイドラインは、JAMA・JAPIA EDIFACT RECADV 導入ガイドラインと同じ情報を扱うことができる仕様となっているので、各社の業務ニーズに合わせてXMLまたはEDIFACTを選択することが可能である。

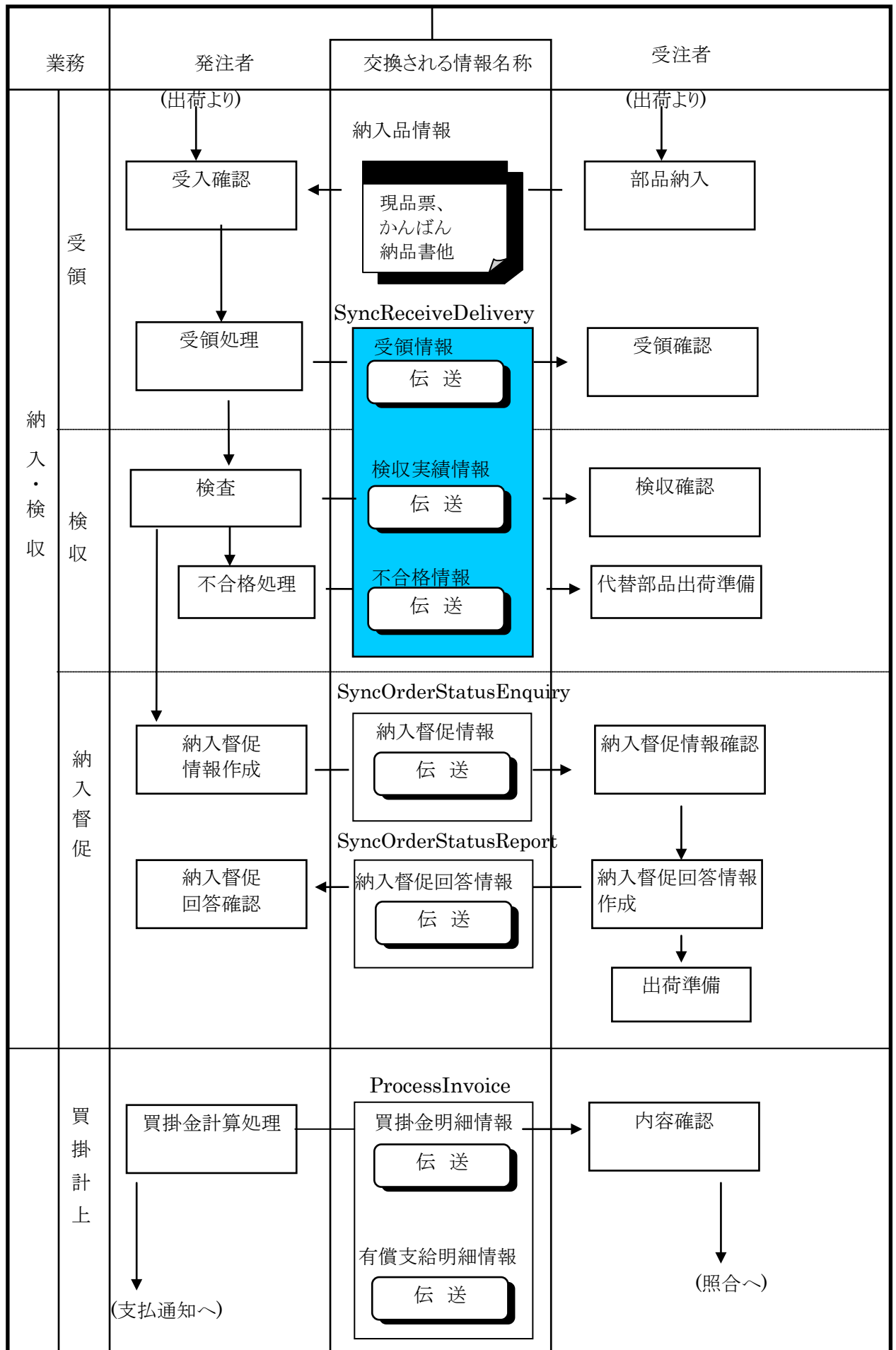
本ガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、「JAMA・JAPIA EDI 標準ガイドライン 維持・管理規則」に従い実施される。

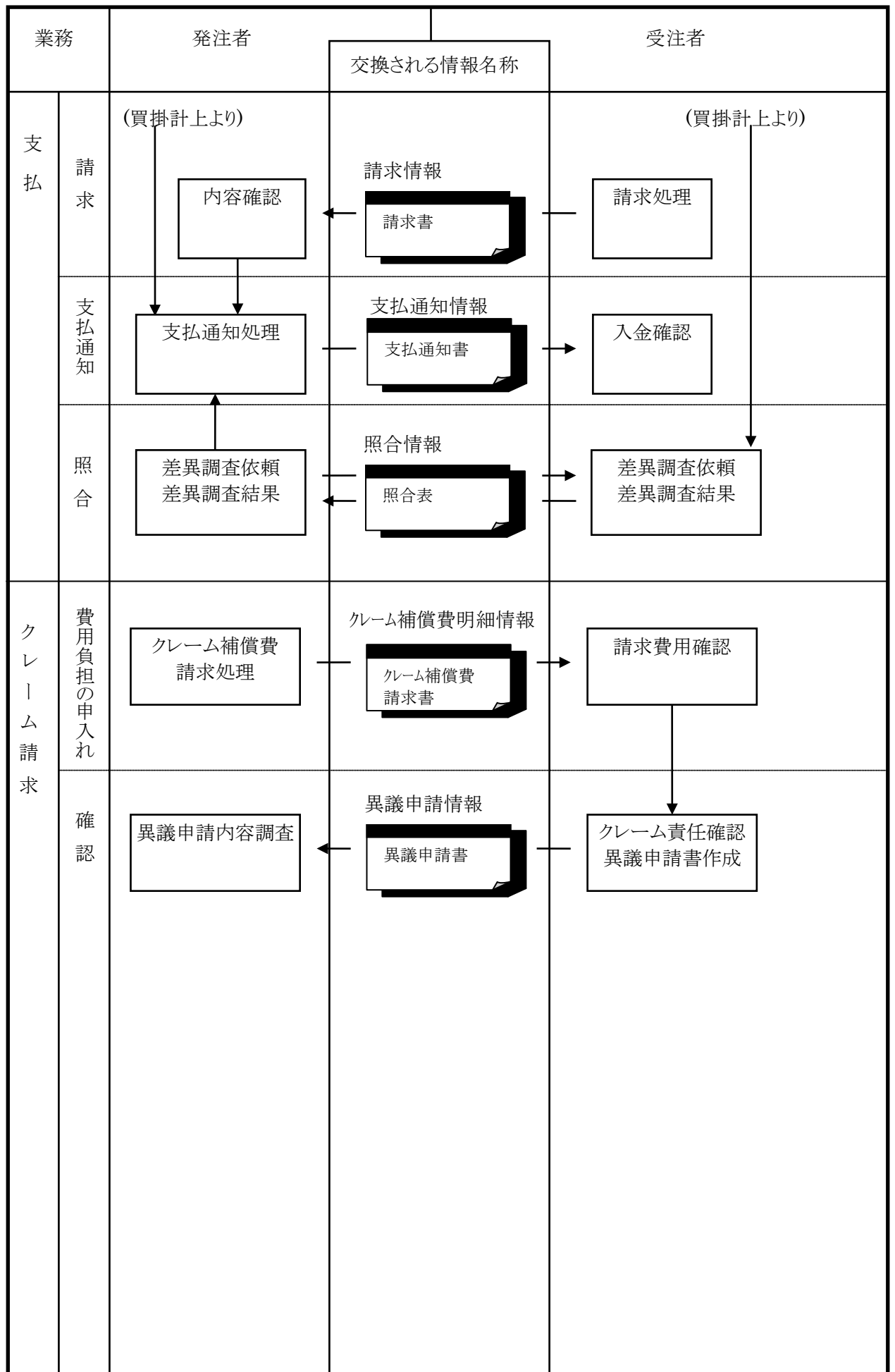
なお、本ガイドラインを利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書(XML 版、別冊)」を参照されることを推奨する。また、本ガイドラインを利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA XML 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。











## 目次

前書き	… 1
1. はじめに	… 8
2. SyncReceiveDelivery メッセージの概要	… 9
2.1 SyncReceiveDelivery でカバーされるビジネス機能	… 9
2.2 受領・検収処理に必要な情報	… 9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	… 10
2.4 特記事項	… 11
2.4.1 関連する企業の関係	… 11
2.4.2 受け入れ場所の関係	… 11
3. モデリング	… 12
4. メッセージ記述	… 13
4.1 構造表	… 13
4.1.1 構造表の見方	… 13
4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方	… 14
4.1.3 SyncReceiveDelivery 構造表	… 15
4.2 詳細記述	… 18
4.2.1 詳細記述の見方	… 18
4.2.2 使用できる文字について	… 19
4.2.3 SyncReceiveDelivery 詳細記述	… 20
5. スキーマと宣言文	… 37
5.1 XML 文書の宣言文	
5.2 JAMA 標準スキーマ	
6. SyncReceiveDelivery メッセージテンプレート	… 38
付録. EDIFACT/RECADV.D07A との Mapping 表	… 41
(1) Mapping 情報の見方	… 41
(2) EDIFACT/RECADV.D07A との Mapping 表	… 42



## 1. はじめに

本ガイドラインにはつぎの狙いがある。

- 利用者の固有フォーマットから XML フォーマットへの移行を容易にする。
- 今後の EDI 導入において、XML を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

XML を使用する利点は、

- 全世界とデータ交換ができる。
- 全業種とデータ交換ができる。
- 業界内の全企業とデータ交換ができる。
- 企業内のデータ交換にも利用できる。
- 新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、本ガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした XML フォーマットを企業間で合意することが重要である。

## 2. SyncReceiveDelivery メッセージの概要

### 2.1 SyncReceiveDelivery でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、発注した部品を受領/検収した時の「受領/検収実績情報」を送るメッセージとして使用するものとする。

納入指示情報を基に出荷された部品に対して、その出荷情報を用いて受領/検収処理を行い、結果を受領情報/検収実績情報(あるいは検査不合格時の不合格情報)として通知するために送られるメッセージである。また、支給に関して、受発注者間で交換される支給受領情報/支給実績情報としての使用も考慮されている。

この SyncReceiveDelivery メッセージは、受注者が、発注者から後に発行される支払い情報(買掛金明細情報、有償支給明細情報)の確認にも使用できる。

このメッセージで、受注者は以下のことが可能となる。

- 出荷した部品について、発注者が受領および検収したことを確認できる。
- 発注者から注文あるいは納入指示を受けた部品の検収状況や実績を確認できる。
- 発注者への請求時に買掛金明細情報との照合ができる。
- 出荷した部品に不具合があった場合、代替部品の生産・出荷準備ができる。

また、発注者は以下のことが可能となる。

- 受注者に対し、受入れた部品の受領、検収の実績を通知することができる。
- 受入れた部品に不合格品があった場合、受注者に対して通知及び再納入等処置事項を指示できる。
- 検収した部品を支払い(買掛計上処理)に結びつけることができる。
- 支給した部品を受注者が受領したことを確認し、支払い(買掛計上処理)に結びつけると共に受注者に支給した実績を通知することができる。

### 2.2 受領・検収処理に必要な情報

SyncReceiveDelivery メッセージには、ヘッダーと明細領域が存在する。ヘッダーとして伝送された情報は、明細領域に含まれるすべての明細品目に適用される。

SyncReceiveDelivery の基本データは以下の通り。

#### ヘッダー情報

情報の種類(情報区分コード)  
発行時期、対象期間  
関与者(発注者、受注者、仕入先、納入先、出荷元)

#### 明細情報

管理番号(納品書番号、受領書番号等)  
部品番号とその付加情報(部品色等)  
受領/検収/納入指示数量と日付  
納入場所

## 2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

- SyncReceiveDelivery メッセージの発行は、事前に基本契約がなされていることが前提である。
- SyncReceiveDelivery メッセージを交換する前に、データ交換する2社間において、適用する国際規約・標準および社内システムの能力・制約について合意しておく必要がある。
- SyncReceiveDelivery メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。
- 本ガイドラインは、データ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。
- 1つのメッセージの中では、1つの発注者、受注者、仕入先の組み合わせでできるすべての受領/検収実績情報をいれる。

## 2.4 特記事項

### 2.4.1 関連する企業の関係

SyncReceiveDelivery メッセージでは、発注者、受注者など、複数の関連企業を設定できる。下記にその定義と関連を示す。

- ・発注者: 部品を発注する企業 (+事業所)。
- ・受注者: 部品を受注する企業 (+事業所)。
- ・出荷元: 部品を出荷する企業 (+事業所)。支給の場合、支給元を表す。
- ・納入先: 部品を受け入れる企業 (+事業所)。支給の場合、支給先を表す。
- ・仕入先: 部品を作成し、出荷する企業 (+事業所)。受注者と異なる場合に用いる。

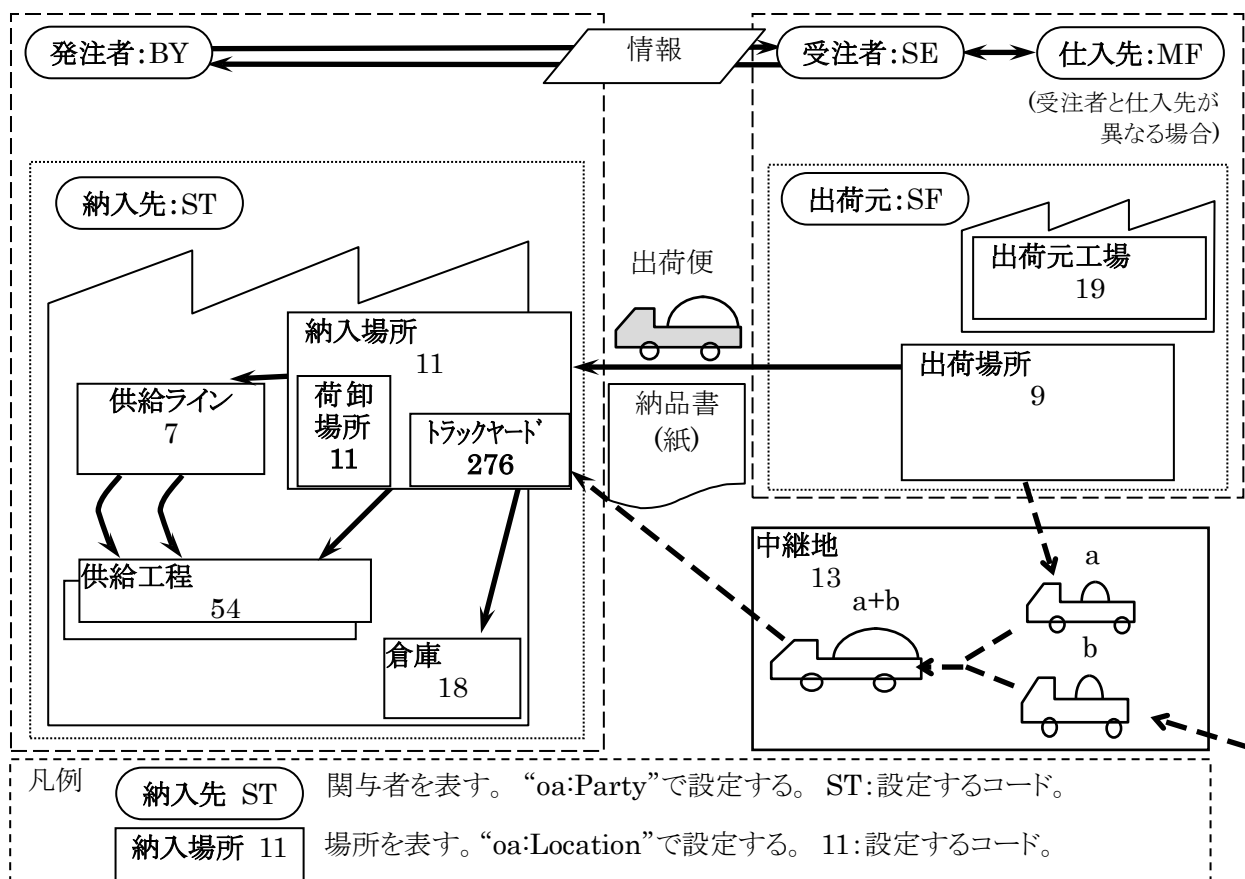
### 2.4.2 受け入れ場所の関係

受注者(または仕入先)が、部品を納入先のどこに配送するかを指示するもので、下記にその定義と関連を示す。

- ・納入場所: 納入先の最初に受け入れる場所。工場の入り口等に相当する。
- ・トラックヤード: 納入トラックの待機場所。
- ・荷卸場所: 納入場所の中の部品を荷卸すエリア(供給ラインに持って行く前の保管場所)。
- ・倉庫: 納入された部品を保管するための倉庫等。
- ・供給ライン: 納入場所からさらに工場内組み立てラインまで配送する場合の荷降場所。
- ・供給工程: ラインの中の、部品が使われる場所に配送する場合の荷降場所。
- ・中継地: 部品の集荷地。
- ・出荷場所: 当該部品の出荷場所。
- ・出荷元工場: 当該部品の製作工場。

企業及び場所の関連図

(図 2-1)



### 3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

## 4. メッセージ記述

### 4.1 構造表

構造表とは、XML の階層構造を見やすくする為、要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものである。 SyncReceiveDelivery の構造表は、4.1.3 章に記載している。

#### 4.1.1 構造表の見方

- (1)Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。  
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2)Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。  
階層構造は階層別に色分けをしている。
  - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
  - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3)JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
  - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
  - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
  - ・O(Optional) :任意要素
- (4)JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
  - <要素の場合>
    - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
    - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
  - <属性の場合>
    - ・required :必須属性(1回のみ)
    - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5)解説 : 要素および属性の説明

#### 4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方

親要素が任意であっても、子要素を使用する場合、その親要素は必須となる。

子要素が必須であった場合でも、子要素を使用しない場合は、親要素が任意であれば親要素ごと省略する事が出来る。

例えば、図 4-1 で表される oa:Party において、発信元の窓口担当者のコードを送りたいときは、oa:Contact に含まれる oa:ID をセットする必要がある。この場合、親要素の oa:Contact は必須となり、その属性 *type* は R(必須)の為、必ず設定しなければならない。

その結果、図 4-2 のようなインスタンスとなる。

(図 4-1)

Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence
oa:Party	M	1 .. 1
<i>role</i>	R	required
oa:PartyIDs	R	1 .. 1
oa:ID	R	1 .. 1
<i>schemeAgencyID</i>	O	optional
/oa:PartyIDs		
oa:Name	O	0 .. 1
oa:Contact	O	0 .. 5
<i>type</i>	R	required
oa:ID	O	0 .. 1
oa:Name	O	0 .. 1
/oa:Contact		
/oa:Party		

(図 4-2)

```
<oa:Party role="BY">
  <oa:PartyIDs>
    <oa:ID schemeAgencyID="92">1234</oa:ID>
  </oa:PartyIDs>
  <oa:Contact type="DL">
    <oa:ID>ABCD</oa:ID>
  </oa:Contact>
</oa:Party>
```

### 4.1.3 SyncReceiveDelivery構造表

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrenc	解 説
0000	jai:SyncReceiveDelivery			
0001	xmlns:jai	R	required	http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required	スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	基準となるJAIFグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1	送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1	送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	送信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
0060	schemeAgencyID	O	optional	送信者識別修飾子
0090	jai:InterchangeDateTime	O	0..1	送信日時刻
	/jai:Sender			
0100	oa:BODID	O	0..1	処理番号
0110	jai:Receiver	R	1..1	受信者情報
0120	oa:LogicalID	R	1..1	受信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
0130	schemeAgencyID	O	optional	受信者識別修飾子
	/jai:Receiver			
	/jai:ApplicationArea			
0150	jai:DataArea	R	1..1	メッセージの開始
0160	oa:Sync	O	0..1	
0170	oa:ActionCriteria	R	1..1	
0180	oa:ChangeStatus	R	1..1	変更情報提供識別を設定する。
0190	oa:Code	R	1..1	変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は「9」を使用する。
	/oa:ChangeStatus			
	/oa:ActionCriteria			
	/oa:Sync			
0200	jai:ReceiveDelivery	R	1..1	実データ部の開始
0210	jai:ReceiveDeliveryHeader	R	1..1	データ部のヘッダーの開始
0220	oa:DocumentID	R	1..1	適用する仕様書を設定する
0230	oa:ID	M	1..1	本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
0250	oa:RevisionID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0260	oa:VariationID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のバージョン番号
	/oa:DocumentID			
0280	oa:DocumentDateTime	R	1..1	発行日/時刻を設定する
0300	oa:Note	O	0..5	日本語で「支払い方法等文言」を設定する
0311	type	R	required	支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
0320	oa:DocumentReference	O	0..9	管理番号及び各種区分を設定する
0330	type	R	required	各種識別・区分
0340	oa:DocumentID	R	1..1	
0350	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0380	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			
0390	oa:Party	R	1..9	発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する。
0400	role	R	required	発注者・受注者等の識別コード
0410	oa:PartyIDs	O	0..1	
0420	oa:ID	R	1..1	会社企業コード(+事業所コード)
0430	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
0431	oa:Name	O	0..5	企業名(+事業所名)
	/oa:Party			
0630	jai:MessageTypeCode	O	0..1	業務要件でのメッセージの識別を設定する
0640	name	R	required	情報区分コード
0650	jai:DateTimePeriod	R	1..9	処理日や対象基準日等を設定する
0660	type	R	required	日付に関する識別コード
0670	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0671	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:ReceiveDeliveryHeader			
0780	jai:ReceiveDeliveryDetails	R	1..9999	明細部を設定する
0810	oa:DocumentReference	O	0..9	各種管理番号を設定する
0820	type	R	required	管理番号の識別コード
0830	oa:DocumentID	R	1..1	
0840	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0851	oa:LineNumber	O	0..1	枝番号、追番号
	/oa:DocumentReference			
0860	jai:CarrierDetail	O	0..1	便番号を設定する
0930	jai:TransportIdentificationDetails	R	1..1	
0940	jai:TransportMeansIdentificationName	R	1..1	便番号
	/jai:TransportIdentificationDetails			
	/jai:CarrierDetail			
0950	jai:DateTimePeriod	O	0..9	受領/検収単位の日付を設定する。
0960	type	R	required	納入、検収日時の識別コード
0970	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0971	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
0980	oa:Party	O	0..9	納入先・出荷元等の企業情報を設定する。
0990	role	R	required	納入先・出荷元等の識別コード
1000	oa:PartyIDs	O	0..1	



Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
1010	oa:ID	R	1..1	会社企業コード(+事業所コード)
1020	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
1021	oa:Name	O	0..5	企業名(+事業所名)
1030	oa:Location	O	0..9	輸送単位で括られる場合の関連する場所を設定する。
	type	R	required	場所に関連する識別コード
1040	oa:ID	O	0..1	場所を示すコード
1050	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
1060	oa:Name	O	0..1	場所の名前
1070	/oa:Location			
	/oa:Party			
1140	jai:ReceiveDeliveryLine	R	1..9999	明細部の詳細情報を設定する。
1141	oa:Item	R	1..1	
1150	oa:ItemID	R	1..9	部品番号および部品の追加情報を設定する
1160	oa:ID	M	1..1	部品の追加情報の具体的な値
1170	schemeID	R	required	部品の追加情報の分類を示す識別コード
	/oa:ItemID			
1180	oa:Classification	O	0..99	部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1190	type	O	optional	oa:Classificationの使い方に関する識別コード
1200	oa:Codes	R	1..1	
1210	oa:Code	M	1..1	属性を区分するための識別コード
1220	listAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:Codes			
1230	oa:Description	O	0..1	属性に対する具体的な内訳コード
1240	type	O	optional	コード管理者識別コード
1250	oa:Note	O	0..99	属性に対する具体的な値
	/oa:Classification			
	/oa:Item			
1270	jai:Quantity	O	0..9	数量を設定する
1280	unitCode	O	optional	数量単位(指定しない場合は「個」を表す)
1290	type	R	required	数量の識別コード
1370	jai:DateTimePeriod	O	0..9	部品毎の受領日、検収日等を設定する。
1380	type	R	required	日付に関する識別コード
1390	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1391	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
1400	jai:PercentageDetails	O	0..9	特別採用率を設定する
1410	jai:TypeCode	R	1..1	特別採用率の識別コード
1420	jai:Percentage	R	1..1	上記に対応する具体的な値
	/ai:PercentageDetails			
1430	oa:Party	O	0..99	納入先・出荷元等の企業情報を設定する。
1440	role	R	required	納入先・出荷元等の識別コード
1450	oa:PartyIDs	O	0..1	
1460	oa:ID	R	1..1	会社企業コード(+事業所コード)
1470	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
1471	oa:Name	O	0..5	企業名(+事業所名)
1480	oa:Location	O	0..9	部品の納入場所等を設定する。
1490	type	R	required	場所に関する識別コード
1500	oa:ID	O	0..3	それぞれの場所を示すコード
1510	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
1520	oa:Name	O	0..3	それぞれの場所の名前
	/oa:Location			
1590	oa:Contact	O	0..9	担当を設定する。
1600	type	R	required	担当の識別コード
1610	oa:ID	O	0..1	部署コードまたは担当者コード
1620	oa:Name	O	0..1	部署名または担当者名
	/oa:Contact			
	/oa:Party			
1730	jai:Reference	O	0..9	各種管理番号および各種識別・区分を設定する。JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1740	jai:ReferenceCodeQualifier	R	1..1	管理番号の識別コード
1750	jai:ReferenceID	R	1..1	上記に対応する具体的な値
1751	jai:DocumentLineID	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。 jai:ReferenceCodeQualifierがZZZの場合はJAMAコード。
	/ai:Reference			
1760	jai:ReceivedPackage	O	0..9999	部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する
1770	jai:Quantity	R	1..1	部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する場合の数量を設定する
1780	unitCode	O	optional	数量単位(指定しない場合は「個」を表す)
1790	type	R	required	数量に関する識別コード
1910	jai:Reference	O	0..9	数量の参考情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1920	jai:ReferenceCodeQualifier	R	1..1	管理番号の識別コード
1930	jai:ReferenceID	R	1..1	上記に対応する具体的な値
1931	jai:DocumentLineID	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/ai:Reference			

Position	Element/Attribute				JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
1940				<b>jai:DateTimePeriod</b>	O	0..9	受領日等を設定する
1950				<i>type</i>	R	required	受領日等の識別コード
1960				<b>jai:DateTimeText</b>	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1961				<i>FormatCode</i>	R	required	日付のフォーマット
				/jai:DateTimePeriod			
				/jai:ReceivedPackage			
				/jai:ReceiveDeliveryLine			
				/jai:ReceiveDeliveryDetails			
				/jai:ReceiveDelivery			
				/jai:DataArea			
				/jai:SyncReceiveDelivery			

## 4.2 詳細記述

### 4.2.1 詳細記述の見方(図 4-3 参照)

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。  
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。  
階層構造は階層別に色分けをしている。
  - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
  - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
  - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
  - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
  - ・O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
  - <要素の場合>
    - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
    - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
  - <属性の場合>
    - ・required :必須属性(1回のみ)
    - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5) データ型 : 入力データの型
  - ・String :文字列
  - ・DateTime :日付時間
    - ccyy-mm-dd 年月日
    - ccyy-mm-ddThh:mm:ss 年月日時分秒(時分秒の前には T が必要)
- (6) データ長 : 入力データの最大桁数
- (7) 解説 : 要素および属性の説明
  - ・概要 :機能の説明
  - ・Example :XML 形式で記述した場合の例
  - ・固定値 :必ず設定する値、または文字列
  - ・コード :設定できる識別コード

(図 4-3)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
	<b>jai:SyncPlanningSchedule</b>	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値 <a href="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2">http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2</a> <a href="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2">http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2</a> <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance">http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance</a>
	<i>xmlns:jai</i> <i>xmlns:oa</i> <i>xmlns:xsi</i> <i>xsi:schemaLocation</i>	R	required			概要 スキーマのファイル名を設定する 固定値 <a href="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai">http://www.openapplications.org/oagis/9/jai</a> SyncPlanningSchedule-Guide.xsd
0010	<b>releaseID</b>	R	required	String	6	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン 固定値: JAI
0020	<b>versionID</b>	R	required	String	6	概要 発行機関名称コード 固定値: GD0000
0030	<b>jai:ApplicationArea</b>	R	1 .. 1			概要 送受信情報を設定する
0040	<b>jai:Sender</b>	R	1 .. 1			概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	R	1 .. 1	String	35	概要 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<i>schemaAgencyID</i>	O	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード 311 JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード

#### 4.2.2 使用できる文字について

##### (1)使用できる文字コード

###### ①UTF-8 を推奨する。

XML 文書の先頭行(XML 宣言)で設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

###### ②日本語(2バイト文字)表記

日本語表記は可能。ただし、半角カタカナの使用は推奨しない。

##### (2)文字に関する注意事項

①半角の不等号(< >)と&は、データの中で使用できない。使用する場合は、W3C(World Wide Web Consortium:民間の標準化団体)の勧告に従う。

②コメントの中に文字列“--”(連続した二つのハイフン)は現われてはならない。

## 4.2.3 SyncReceiveDelivery詳細記述

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0000	<b>jai:SyncReceiveDelivery</b>					
0001	<i>xmlns:jai</i>	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	<i>xmlns:oa</i>	R	required			http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	<i>xmlns:xsi</i>	R	required			http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	R	required			スキーマのファイル名を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2 SyncReceiveDelivery-Guide-v2_0.xsd
0010	<b>releaseID</b>	R	required	String	6	基準となるJAIFグローバルバージョン 概要 Example: JAI
0020	<b>versionID</b>	R	required	String	6	発行機関名称コード 概要 Example: GD0000
0030	<b>jai:ApplicationArea</b>	R	1..1			概要 送受信情報を設定する
0040	<b>jai:Sender</b>	R	1..1			概要 送信者情報
0050	<b>oa:LogicalID</b>	R	1..1	String	35	概要 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<b>schemeAgencyID</b>	O	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/EPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/EPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0090	<b>jai:InterchangeDateTime</b>	O	0..1	DateTime	19	概要 送信日時刻 Example: <jai:InterchangeDateTime>2010-10-08T10:12:00</jai:InterchangeDateTime>
0100	<b>/jai:Sender oa:BODID</b>	O	0..1	String	14	概要 処理番号 Example: <oa:BODID>123456</oa:BODID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0110	<b>/jai:Receiver</b>	R	1..1			概要 受信者情報
0120	<b>oa:LogicalID</b>	R	1..1	String	35	概要 受信者識別コード(標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">987654321</oa:LogicalID>
0130	<b>oa:schemeAgencyID</b>	O	optional	String	4	概要 受信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/EGPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/EGPC CII標準企業コード JP, IDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
	<b>/jai:Receiver</b>					
	<b>/jai:ApplicationArea</b>					
0150	<b>/jai:DataArea</b>	R	1..1			概要 メッセージの開始
0160	<b>oa:Sync</b>	O	0..1			
0170	<b>oa:ActionCriteria</b>	R	1..1			
0180	<b>oa:ChangeStatus</b>	R	1..1			概要 変更情報提供識別を設定する。
0190	<b>oa:Code</b>	R	1..1	String	3	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は '9' を使用する。 Example: <oa:Code>9</oa:Code> コード 説明 9 Original オリジナルを送付する
	<b>/oa:ChangeStatus</b>					
	<b>/oa:ActionCriteria</b>					
	<b>oa:Sync</b>					
0200	<b>/jai:ReceiveDelivery</b>	R	1..1			概要 実データ部の開始
0210	<b>/jai:ReceiveDeliveryHeader</b>	R	1..1			概要 データ部のヘッダーの開始
0220	<b>oa:DocumentID</b>	R	1..1			概要 適用する仕様書を設定する
0230	<b>oa:ID</b>	M	1..1	String	35	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名 Example: <oa:ID>JAMAEIE100-ABC-GUIDE</oa:ID>
0250	<b>oa:RevisionID</b>	O	0..1	String	6	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Example: <oa:RevisionID>REL0.1</oa:RevisionID>
0260	<b>oa:VariationID</b>	O	0..1	String	9	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Example: <oa:VariationID> VER1.0</oa:VariationID>
	<b>/oa:DocumentID</b>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0280	oa:DocumentDateTime	R	1 .. 1	DateTime	19	概要 発行日/時刻を設定する Example: <oa:DocumentDateTime>2010-10-08</oa:DocumentDateTime> <oa:DocumentDateTime>2010-10-08T10:12:00</oa:DocumentDateTime>
0300	oa:Note	O	0 .. 5	String	512	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する Example: <oa:Note type="AAI">支払方法文言</oa:Note>
0311	type	R	required	String	3	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード コード 説明 AAI General Information 支払方法等文言
0320	oa:DocumentReference	O	0 .. 9			概要 管理番号及び各種区分を設定する Example: <oa:DocumentReference type="ZZZ">...</oa:DocumentReference>
0330	type	R	required	String	3	概要 各種識別・区分 コード 説明 ZZZ JAMAコードを使用する場合
0340	oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 上記に対応する具体的な値 Example: <oa:ID>123</oa:ID>
0350	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	
0380	oa:LineNumber	O	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>H07</oa:LineNumber>
						コード H07 説明 JAMAコード 受信確認用件数
0390	/oa:DocumentReference	R	1 .. 9			概要 発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する Example: <oa:Party role="BY">...</oa:Party>
0400	oa:Party	R	required	String	3	概要 発注者・受注者等の識別コード コード 説明 BY Buyer MF Manufacturer of goods 仕入先(受注者と異なる場合使用) SE Seller SF 受注者 ST Ship from 出荷元 Ship to 納入先
	role					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0410	<b>oa:PartyIDs</b>	O	0 .. 1			
0420	<b>oa:ID</b>	R	1 .. 1	String	35	概要 会社企業コード(+事業所コード) Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">SUP001</oa:ID>
0430	<b>oa:schemeAgencyID</b>	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0431	<b>/oa:PartyIDs</b> <b>oa:Name</b>	O	0 .. 5	String	175	概要 企業名(+事業所名) Example: <oa:Name>OEM INC</oa:Name>
0630	<b>/oa:Party</b> <b>jai:Message TypeCode</b>	O	0 .. 1	String	3	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Example: <jai:Message TypeCode name="73011">632</jai:Message TypeCode>
0640	<b>name</b>	R	required	String	35	コード説明 163 Material inspection and receiving report 検収 632 Goods receipt 受領 情報区分コード コード説明 7301*xxxxx 受領情報 7302*xxxxx 支給受領情報 7400*xxxxx 検収実績一括情報 7401*xxxxx 検収実績一括情報 7410*xxxxx 検収実績情報(支給実績情報含む) 7411*xxxxx 検収実績情報 7412*xxxxx 支給実績情報 7420*xxxxx 不合格情報(支給実績情報含む) 7421*xxxxx 不合格情報 (*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)



Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0650	jai:DateTimePeriod	R	1 .. 9			概要 処理日や対象基準日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="257">...</jai:DateTimePeriod>
0660	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード 説明 158 Horizon start date 対象基準日(開始日)159とペアで使用 159 Horizon end date 対象基準日(終了日)158とペアで使用 257 Calculation date time 処理日/時刻
0670	jai:Date Time Text	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20100725</jai:FixedDateTime>
0671	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット 説明 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 204 CCYYMMDDDDHHMMSS 年月日時分秒
0780	/jai:DateTimePeriod					
0810	/jai:ReceiveDeliveryHeader	R	1 .. 9999			概要 明細部を設定する
0820	oa:DocumentReference	O	0 .. 9			概要 各種管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="AAU">...</oa:DocumentReference>
0830	type	R	required	String	3	概要 管理番号の識別コード 説明 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号
0840	oa:DocumentID	R	1 .. 1			
0851	oa:LineNumber	M	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <oa:ID>DEL-NOTE-NBR</oa:ID>
	/oa:DocumentReference	O	0 .. 1	String	6	概要 枝番号、追番号 Example: <oa:LineNumber>01</oa:LineNumber>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0860	<b>jai:CarrierDetail</b>	O	0..1			概要 便番号を設定する
0930	<b>jai:TransportIdentificationDetails</b>	R	1..1			
0940	<b>jai:TransportMeansIdentificationName</b>	R	1..1	String	70	概要 Example: <jai:TransportMeansIdentificationName>CARRIER-NBR</jai:TransportMeansIdentificationName>
	<b>/jai:TransportIdentificationDetails</b>					
	<b>/jai:CarrierDetail</b>					
0950	<b>jai:Date TimePeriod</b>	O	0..9			概要 Example: <jai:Date TimePeriod type="2">... 納入、検収日時
0960	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 143 Acceptance date/time of goods 検収日/時刻
0970	<b>jai:Date TimeText</b>	R	1..1	String	35	概要 Example: <jai:FixedDate Time FormatCode="203"> 201102281030</jai:FixedDate Time> 日付のフォーマット
0971	<b>FormatCode</b>	R	required	String	3	概要 コード 説明 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
	<b>/jai:Date TimePeriod</b>					
0980	<b>oa:Party</b>	O	0..9			概要 Example: <oa:Party role="SF">...</oa:Party> 納入先・出荷元等の識別コード
0990	<b>role</b>	R	required	String	3	概要 コード 説明 MF Manufacturer of goods 仕入先（受注者と異なる場合使用） SF Ship from 出荷元 ST Ship to 納入先

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1000	oa:PartyIDs	O	0 .. 1			
1010	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">PARTY-ID</oa:ID>
1020	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 289 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
1021	/oa:PartyIDs oa:Name	O	0 .. 5	String	175	概要 Example: <oa:Name>OEM INC</oa:Name>
1030	oa:Location	O	0 .. 9			概要 Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
1040	type	R	required	String	3	概要 コード 説明 11 Place of discharge 納入場所
1050	oa:ID	O	0 .. 1	String	35	概要 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">ID45238</oa:ID>
1060	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1070	oa:Name	O	0 .. 1	String	256	概要 Example: <oa:Name>DESPATCH-PLACE</oa:Name>
	/oa:Location /oa:Party					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1140	<b>jai:ReceiveDeliveryLine</b>	R	1 .. 9999			概要 明細部の詳細情報を設定する。
1141	<b>oa:item</b>	R	1 .. 1			
1150	<b>oa:itemID</b>	R	1 .. 9			概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
1160	<b>oa:ID</b>	M	1 .. 1	String	35	概要 部品の追加情報の具体的な値
1170	<b>schemeID</b>	R	required	String	3	Example: <oa:ID schemeID="IN">B1234567</oa:ID> 概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード
						コード 説明
						CL Colour number 部品色
						IN Buyer's item number 部品番号
1180	<b>oa:itemID</b> <b>oa:Classification</b>	O	0 .. 99			概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1190	<b>type</b>	O	optional	String	3	Example: <oa:Classification type="F">...</oa:Classification> 概要 oa:Classificationの使い方にに関する識別コード
						コード 説明
						F Free-form oa:Noteのみを使用する場合に設定する Structured (from industry code list) Oa:Descriptionのみ、またはOa:Descriptionとoa:Noteを使用する場合に設定する
						S

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1200	<div> <div>oa:Codes</div> <div>oa:Code</div> </div>	R	1..1	String	3	概要 属性を区分するための識別コード Example: <oa:Code listAgencyID="290">8</oa:Code>
1210		M	1..1			コード 説明 8 Product 部品名称 32 Type of test/inspection 検査区分 A02 JAMAコード 適用業務区分 A04 JAMAコード 定期／不定期区分(部品単位) A05 JAMAコード 注文発生理由 D02 JAMAコード 在庫先区分 E03 JAMAコード 部品加工状態区分 E04 JAMAコード 背番号 E06 JAMAコード 内外区分 E07 JAMAコード 検収結果識別 E08 JAMAコード 有償/無償識別 E14 JAMAコード 部品識別 E15 JAMAコード 材料手配区分 E18 JAMAコード 部品取扱識別 J01 JAMAコード 単価契約区分 L01 JAMAコード 輸送識別 M01 JAMAコード 納入方式 コード管理者識別コード
1220	<i>/listAgencyID</i>	O	optional	String	3	概要 コード 説明 290 JAMAコードを使用する場合は、290を入れる(日本の
	<i>/oa:Codes</i>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1230	oa:Description	O	0 .. 1	String	17	概要 属性に対する具体的な内訳コード Example: <oa:Description type="92">Part 123</oa:Description>
1240	type	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JAMA内訳コードを使用する場合は、290を入れる(日本のみ) 290
1250	oa:Note	O	0 .. 99	String	256	概要 属性に対する具体的な値 Example: <oa:Note>Tire</oa:Note>
1270	/oa:Classification /oa:Item jai:Quantity	O	0 .. 9	String	35	概要 数量を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="113">500</jai:Quantity>
1280	unitCode	O	optional	String	8	概要 数量単位(指定しない場合は 個 を表す) コード 説明 C62 個(枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット
1290	type	R	required	String	3	概要 数量の識別コード コード 説明 48 Received quantity 受領数量 113 Quantity to be delivered 納入指示数 194 Received and accepted 検収数量

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1370	jai:DateTimePeriod	O	0 .. 9			概要 部品毎の受領日、検収日等を設定する。 Example: <jai:DateTimePeriod type="2">...
1380	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 11 Despatch date and or time 出荷日/時刻 50 Goods receipt date/time 受領日/時刻 143 Consignment acceptance date time, actual 検収日/時刻
1390	jai:DateText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101120</jai:FixedDateTime>
1391	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 8 CCYYMMDDSS 年月日シフト 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
1400	/jai:DateTimePeriod	O	0 .. 9			概要 特別採用率を設定する
1410	jai:PercentageDetails jai:TypeCode	R	1 .. 1	String	3	概要 特別採用率の識別コード Example: <jai:TypeCode>1</jai:TypeCode> コード 説明 1 Allowance 特別採用率: 値引きした結果 12 Discount 特別採用率: 値引きする分
1420	jai:Percentage	R	1 .. 1	String	10	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <jai:Percentage>15</jai:Percentage>
	/jai:PercentageDetails					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1430	<div> <div>oa:Party</div> <div>role</div> </div>	O	0 .. 99			概要 納入先・出荷元等の企業情報を設定する。 Example: <code>&lt;oa:Party role="SF"&gt;...&lt;/oa:Party&gt;</code>
1440		R	required	String	3	概要 納入先・出荷元等の識別コード コード 説明 MF Manufacturer of goods 仕入先 (受注者と異なる場合使用) SF Ship from 出荷元 ST Ship to 納入先
1450		O	0 .. 1			
1460		R	1 .. 1	String	35	概要 会社企業コード(+事業所コード) Example: <code>&lt;oa:ID schemeAgencyID="92"&gt;31332&lt;/oa:ID&gt;</code>
1470	<div> <div>oa:PartyIDs</div> <div>oa:ID</div> <div>schemeAgencyID</div> </div>	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
1471						
1472						
1473						
1474	<div> <div>/oa:PartyIDs</div> <div>oa:Name</div> </div>	O	0 .. 5	String	175	概要 企業名(+事業所名) Example: <code>&lt;oa:Name&gt;OEM INC&lt;/oa:Name&gt;</code>
1475						
1476						
1477						
1480	<div> <div>oa:Location</div> <div>type</div> </div>	O	0 .. 9			概要 部品の納入場所等を設定する。 Example: <code>&lt;oa:Location type="9"&gt;...&lt;/oa:Location&gt;</code>
1481		R	required	String	3	概要 場所に関する識別コード コード 説明 7 Place of delivery 供給ライン 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 54 Manufacturing department 供給工程
1482						
1483						



Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1500	oa:ID	O	0 .. 3	String	35	概要 それぞれの場所を示すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">97432670</oa:ID>
1510	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1520	oa:Name	O	0 .. 3	String	256	概要 それぞれの場所の名前 Example: <oa:Name>Berlin</oa:Name>
1590	/oa:Location					
1600	oa:Contact	O	0 .. 9			概要 担当を設定する。 Example: <oa:Contact type="DL">...</oa:Contact>
	type	R	required	String	3	概要 担当の識別コード コード 説明 DL Delivery contact 手配担当 PD Purchasing contact 購買担当
1610	oa:ID	O	0 .. 1	String	17	概要 部署コードまたは担当者コード Example: <oa:ID>MIS</oa:ID>
1620	oa:Name	O	0 .. 1	String	256	概要 部署名または担当者名 Example: <oa:Name>DATA PROCESSING</oa:Name>
	/oa:Contact					
	/oa:Party					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1730	jai:Reference	O	0..9			概要 各種管理番号および各種識別・区分を設定する。 JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1740	jai:ReferenceCodeQualifier	R	1..1	String	3	概要 Example: <jai:ReferenceCodeQualifier>AAK</jai:ReferenceCodeQualifier> コード 説明 AAK Despatch advice number AAN 納品書明細番号 AAP Delivery schedule number 納入指示明細番号 Partial shipment identifier 分納番号 AIV Event reference number 工事番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号 ZZZ Mutually defined reference number JAMAコードブック定義項目使用 上記に対応する具体的な値 Example: <jai:ReferenceID>123</jai:ReferenceID> 概要 上記管理番号の枝番号、道番等。 jai:ReferenceCodeQualifierがZZZの場合はJAMAコード。
1750	jai:ReferenceID	R	1..1	String	70	概要 Example: <jai:ReferenceID>123</jai:ReferenceID> 概要 上記管理番号の枝番号、道番等。 jai:ReferenceCodeQualifierがZZZの場合はJAMAコード。
1751	jai:DocumentLineID	O	0..1	String	6	概要 Example: <jai:DocumentLineID>M04</jai:DocumentLineID> コード 説明 M04 JAMAコード 分納識別
	/jai:Reference					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1760	<div>jai:ReceivedPackage</div> <div>jai:Quantity</div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> <div> </div>	O	0 .. 9999			概要 部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する
1770		R	1 .. 1	String	35	概要 部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する場合の数量を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="48">10</jai:Quantity> 数量単位(指定しない場合は‘個’を表す)
1780		O	optional	String	8	コード 説明 C62 個(枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット 数量に関する識別コード
1790		R	required	String	3	概要 コード 48 Received quantity 受領数量 119 Short shipped 未納数量 194 Received and accepted 検収数量

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1910	jai:Reference	O	0 .. 9			概要 数量の参考情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
1920	jai:ReferenceCodeQualifier	R	1 .. 1	String	3	概要 Example: <jai:ReferenceCodeQualifier>AAJ</jai:ReferenceCodeQualifier> 管理番号の識別コード コード 説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAK Despatch advice number 納品書明細番号 AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号 AAP Partial shipment identifier 分納番号 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号 ZZZ JAMAコードを使用する場合
1930	jai:ReferenceID	R	1 .. 1	String	70	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <jai:ReferenceID>264374</jai:ReferenceID>
1931	jai:DocumentLineID	O	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Example: <jai:DocumentLineID>A05</jai:DocumentLineID> コード 説明 A05 JAMAコード 注文発生理由 E07 JAMAコード 検収結果識別
1940	/jai:Reference	O	0 .. 9			概要 受領日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="50">...
1950	jai:DateTimePeriod type	R	required	String	3	概要 受領日等の識別コード コード 説明 50 Goods receipt date/time 受領日/時刻 143 Consignment acceptance date time, actual 検収日/時刻

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1960	<b>jai:DateTimeText</b>	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101214</jai:FixedDateTime>
1961	<b>FormatCode</b>	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット
						コード 説明
						102 CCYYMMDD 年月日
						203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
	<b>/jai:DateTimePeriod</b>					
	<b>/jai:ReceivedPackage</b>					
	<b>/jai:ReceiveDeliveryLine</b>					
	<b>/jai:ReceiveDeliveryDetails</b>					
	<b>/jai:ReceiveDelivery</b>					
	<b>/jai:DataArea</b>					
	<b>/jai:SyncReceiveDelivery</b>					

## 5. スキーマと宣言文

### 5.1 XML 文書の宣言文

#### (1)XML 宣言

XML 文書の先頭に以下の宣言文をつける。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

#### (2)ルートエレメントの書き方

ルートエレメントに JAMA で指定するスキーマと名前空間の宣言を行う。

```
<jai: SyncReceiveDelivery
  xmlns:jai="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v〇"
  xmlns:oa="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v〇"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncReceiveDelivery-G
uide-v〇.△.xsd"
  releaseID="JAI "
  versionID="GD0000 ">
```

上記「v〇」と「v〇.△」の〇と△の部分はガイドラインのバージョン番号、リリース番号を入れる。

例えば、ガイドラインのバージョン V2.01 の場合、「v2」、「v2.0」となる。

### 5.2 JAMA 標準スキーマ

JAMA 標準スキーマは、標準化団体 OAG が制定したスキーマをベースに、JAIF が世界の自動車業界向けに必要な部分をカスタマイズしたものを使用している。

このため、XML 文書(インスタンス)の中で、OAG 標準のものは名前空間 oa:、JAIF でカスタマイズしたものは名前空間 jai:をつけている。

## 6. SyncReceiveDeliveryメッセージテンプレート

????の部分には当ガイドラインの詳細記述に従って適切な値を設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<j ai: SyncReceiveDelivery
  xmlns:j ai="http://www.jama.or.jp/j ai/v2"
  xmlns:oa="http://www.jama.or.jp/oa/v2"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.jama.or.jp/j ai/v2 SyncReceiveDelivery-
  Guide-v2.0.xsd"
  releaseID="JAI"
  versionID="00000">
  <j ai: ApplicationArea>
    <j ai: Sender>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
      <j ai: InterchangeDateTim e>?????</j ai: InterchangeDateTim e>
    </j ai: Sender>
    <oa: BODID>?????</oa: BODID>
    <j ai: Receiver>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
    </j ai: Receiver>
  </j ai: ApplicationArea>
  <j ai: DataArea>
    <oa: Sync>
      <oa: ActionCriteria>
        <oa: ChangeStatus>
          <oa: Code>?????</oa: Code>
        </oa: ChangeStatus>
      </oa: ActionCriteria>
    </oa: Sync>
    <j ai: ReceiveDelivery>
      <j ai: ReceiveDeliveryHeader>
        <oa: DocumentID>
          <oa: ID>?????</oa: ID>
          <oa: RevisionID>?????</oa: RevisionID>
          <oa: VariationID>?????</oa: VariationID>
        </oa: DocumentID>
        <oa: DocumentDateTim e>?????</oa: DocumentDateTim e>
        <oa: Note type="?????">?????</oa: Note>
        <oa: DocumentReference type="?????">
          <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
          </oa: DocumentID>
          <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
        </oa: DocumentReference>
        <oa: Party role="?????">
          <oa: PartyIDs>
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
          </oa: PartyIDs>
          <oa: Name>?????</oa: Name>
        </oa: Party>
        <j ai: MessageTypeCode name="?????">?????</j ai: MessageTypeCode>
        <j ai: DateTim ePeriod type="?????">
          <j ai: DateTim eText Format Code="?????">?????</j ai: DateTim eText>
        </j ai: DateTim ePeriod>
      </j ai: ReceiveDeliveryHeader>
      <j ai: ReceiveDeliveryDetails>
        <oa: DocumentReference type="?????">
          <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
```

```

</oa: DocumentID>
<oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
</oa: DocumentReference>
<jai: CarrierDetail>
  <jai: TransportIdentificationDetails>
    <jai: TransportMeansIdentificationName>?????</jai: TransportMeansIdentificationName>
  </jai: TransportIdentificationDetails>
</jai: CarrierDetail>
<jai: DateTimePeriod type="?????">
  <jai: DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai: DateTimeText>
</jai: DateTimePeriod>
<oa: Party role="?????">
  <oa: PartyIDs>
    <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
  </oa: PartyIDs>
  <oa: Name>?????</oa: Name>
  <oa: Location type="?????">
    <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
    <oa: Name>?????</oa: Name>
  </oa: Location>
</oa: Party>
<jai: ReceiveDeliveryLine>
  <oa: Item>
    <oa: ItemID>
      <oa: ID schemeID="?????">?????</oa: ID>
    </oa: ItemID>
    <oa: Classification type="?????">
      <oa: Codes>
        <oa: Code listAgencyID="?????">?????</oa: Code>
      </oa: Codes>
      <oa: Description type="?????">?????</oa: Description>
      <oa: Note>?????</oa: Note>
    </oa: Classification>
  </oa: Item>
  <jai: Quantity unitCode="?????" type="?????">?????</jai: Quantity>
  <jai: DateTimePeriod type="?????">
    <jai: DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai: DateTimeText>
  </jai: DateTimePeriod>
  <jai: PercentageDetails>
    <jai: TypeCode>?????</jai: TypeCode>
    <jai: Percentage>?????</jai: Percentage>
  </jai: PercentageDetails>
  <oa: Party role="?????">
    <oa: PartyIDs>
      <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
    </oa: PartyIDs>
    <oa: Name>?????</oa: Name>
    <oa: Location type="?????">
      <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
      <oa: Name>?????</oa: Name>
    </oa: Location>
    <oa: Contact type="?????">
      <oa: ID>?????</oa: ID>
      <oa: Name>?????</oa: Name>
    </oa: Contact>
  </oa: Party>
<jai: Reference>

```



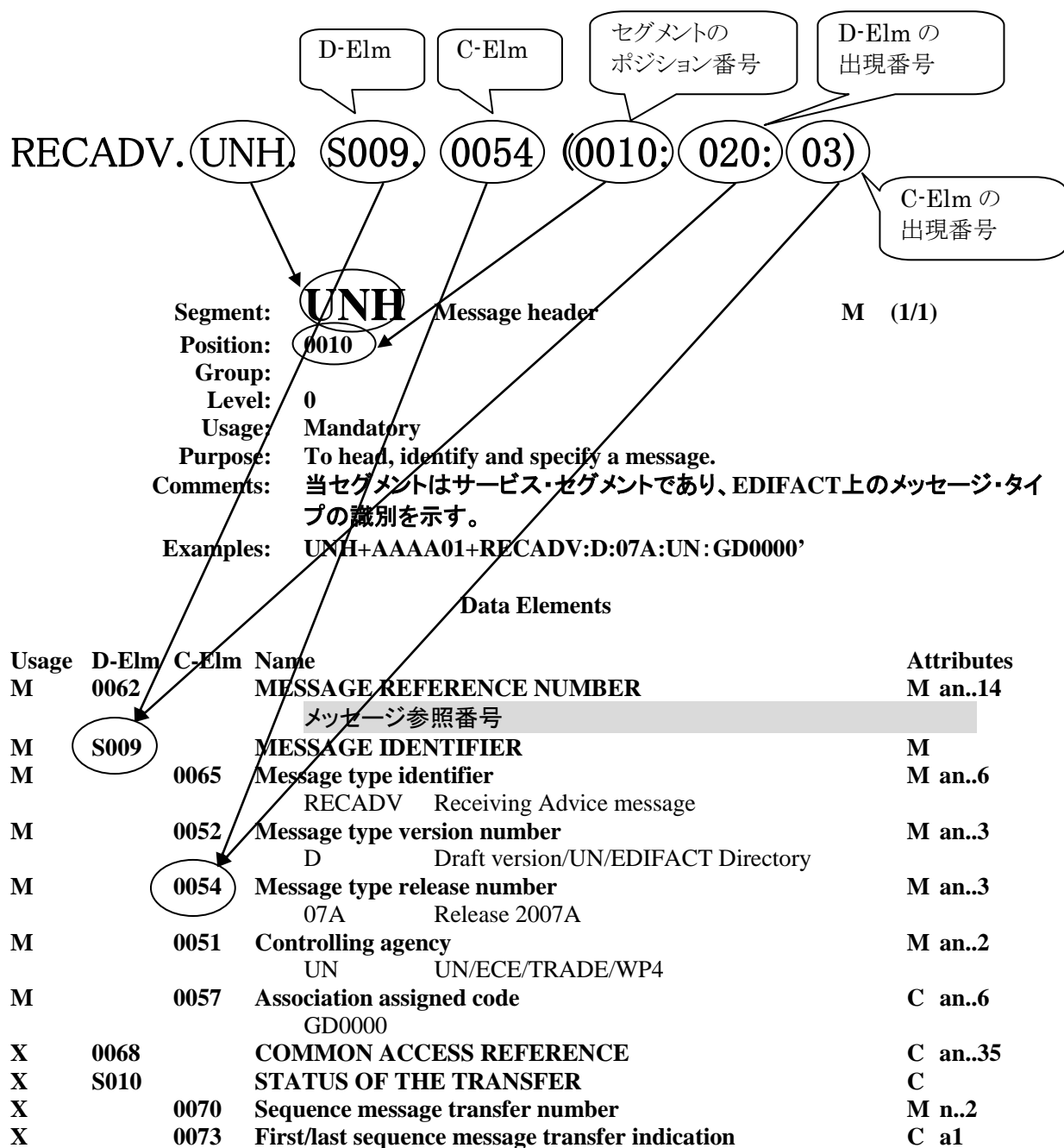
```

    <j ai : ReferenceCodeQual i f i er>?????</j ai : ReferenceCodeQual i f i
er>
    <j ai : ReferenceI D>?????</j ai : Ref erenceI D>
    <j ai : Document Li neI D>?????</j ai : Document Li neI D>
</j ai : Reference>
<j ai : Recei vedPackage>
    <j ai : Quanti ty uni t Code="?????"
type="?????">?????</j ai : Quanti ty>
    <j ai : Reference>
        <j ai : ReferenceCodeQual i f i er>?????</j ai : ReferenceCodeQual
i f i er>
        <j ai : ReferenceI D>?????</j ai : Ref erenceI D>
        <j ai : Document Li neI D>?????</j ai : Document Li neI D>
    </j ai : Reference>
    <j ai : DateTi mePeri od type="?????">
        <j ai : DateTi meText
            Format Code="?????">?????</j ai : DateTi meText>
    </j ai : DateTi mePeri od>
</j ai : Recei vedPackage>
</j ai : Recei veDel i veryLi ne>
</j ai : Recei veDel i veryDet ai l s>
</j ai : Recei veDel i very>
</j ai : DataArea>
</j ai : SyncRecei veDel i very>

```

# 付録. EDIFACT/RECADV.D07A との Mapping 表

## (1) Mapping情報の見方



## (2) EDIFACT/RECADV.D07AとのMapping表

Position	Element/Attribute	解 説
0000	<b>jai:SyncReceiveDelivery</b>	
0001	<i>xmlns:jai</i>	概要 名前空間を設定する
0002	<i>xmlns:oa</i>	固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0003	<i>xmlns:xsi</i>	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0010	<b>releaseID</b>	概要 スキーマのファイル名を設定する
0020	<b>versionID</b>	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン
		概要 発行機関名称コード
		Mapping: RECADV.UNH.S009.0057(0010:020:05)
0030	<b>jai:ApplicationArea</b>	概要 送受信情報を設定する
0040	<b>jai:Sender</b>	概要 送信者情報
0050	<b>oa:LogicalID</b>	概要 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
		Mapping: UNB.S002.0004
0060	<b>schemeAgencyID</b>	概要 送信者識別修飾子
		Mapping: UNB.S002.0007
0090	<b>jai:InterchangeDateTime</b>	概要 送信日時刻
		Mapping: UNB.S004.0017
		UNB.S004.0019
	<b>/jai:Sender</b>	
0100	<b>oa:BODID</b>	概要 処理番号
		Mapping: RECADV.SG1.RFF.C506.1153(0080:010:01)
0110	<b>jai:Receiver</b>	概要 受信者情報
0120	<b>oa:LogicalID</b>	概要 受信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
		Mapping: UNB.S003.0010
0130	<b>schemeAgencyID</b>	概要 受信者識別修飾子
		Mapping: UNB.S003.0007
	<b>/jai:Receiver</b>	
	<b>/jai:ApplicationArea</b>	
0150	<b>jai:DataArea</b>	概要 メッセージの開始
0160	<b>oa:Sync</b>	
0170	<b>oa:ActionCriteria</b>	
0180	<b>oa:ChangeStatus</b>	概要 変更情報提供識別を設定する。
0190	<b>oa:Code</b>	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は‘9’を使用する。
		Mapping: RECADV.BGM.1225(0020:030)
	<b>/oa:ChangeStatus</b>	
	<b>/oa:ActionCriteria</b>	
	<b>/oa:Sync</b>	
0200	<b>jai:ReceiveDelivery</b>	概要 実データ部の開始
0210	<b>jai:ReceiveDeliveryHeader</b>	概要 データ部のヘッダーの開始
0220	<b>oa:DocumentID</b>	概要 適用する仕様書を設定する
0230	<b>oa:ID</b>	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
		Mapping: RECADV.BGM.C106.1004(0020:020:01)
0250	<b>oa:RevisionID</b>	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
		Mapping: RECADV.BGM.C106.1060(0020:020:03)
0260	<b>oa:VariationID</b>	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号
		Mapping: RECADV.BGM.C106.1056(0020:020:02)
	<b>/oa:DocumentID</b>	
0280	<b>oa:DocumentDateTime</b>	概要 発行日/時刻を設定する
		Mapping: RECADV.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0300	<b>oa:Note</b>	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する
		Mapping: RECADV.FTX.C108.4440(0060:040:01)
0311	<b>type</b>	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
		Mapping: RECADV.FTX.4451(0060:010)
0320	<b>oa:DocumentReference</b>	概要 管理番号及び各種区分を設定する
		Mapping: RECADV.SG1(0070)
0330	<b>type</b>	概要 各種識別・区分
		Mapping: RECADV.SG1.RFF.C506.1153(0080:010:01)
0340	<b>oa:DocumentID</b>	
0350	<b>oa:ID</b>	概要 上記に対応する具体的な値
		Mapping: RECADV.SG1.RFF.C506.1154(0080:010:02)
	<b>/oa:DocumentID</b>	
0380	<b>oa:LineNumber</b>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
		Mapping: RECADV.SG1.RFF.C506.1156(0080:010:03)
	<b>/oa:DocumentReference</b>	
0390	<b>oa:Party</b>	概要 発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する
		Mapping: RECADV.SG4(0180)
0400	<b>role</b>	概要 発注者・受注者等の識別コード
		Mapping: RECADV.SG4.NAD.3035(0190:010)
0410	<b>oa:PartyIDs</b>	
0420	<b>oa:ID</b>	概要 会社企業コード(+事業所コード)
		Mapping: RECADV.SG4.NAD.C082.3039(0190:020:01)
0430	<b>schemeAgencyID</b>	概要 コード管理者識別コード
		Mapping: RECADV.SG4.NAD.C082.3055(0190:020:03)
	<b>/oa:PartyIDs</b>	

Position	Element/Attribute	解 説
0431	<b>oa:Name</b>	概要 企業名(+事業所名) Mapping: RECADV.SG4.NAD.C058.3124(0190:030:01) RECADV.SG4.NAD.C058.3124#2(0190:030:02) RECADV.SG4.NAD.C058.3124#3(0190:030:03) RECADV.SG4.NAD.C058.3124#4(0190:030:04) RECADV.SG4.NAD.C058.3124#5(0190:030:05) 日本では3124を使用する
	<b>/oa:Party</b>	
0630	<b>jai:MessageTypeCode</b>	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Mapping: RECADV.BGM.C002.1001(0020:010:01)
0640	<b>name</b>	概要 情報区分コード Mapping: RECADV.BGM.C002.1000(0020:010:04)
0650	<b>jai:DateTimePeriod</b>	概要 処理日や対象基準日等を設定する Mapping: RECADV.SG10.DTM(0370) RECADV.DTM(0030)
0660	<b>type</b>	概要 日付に関する識別コード Mapping: RECADV.SG10.DTM.C507.2005(0370:010:01) RECADV.DTM.C507.2005(0030:010:01) ただし、発行日/時刻は0260のoa:DocumentDateTimeにて設定する
0670	<b>jai:DateTimeText</b>	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: RECADV.DTM.C507.2380(0030:010:02) RECADV.SG10.DTM.C507.2380(0370:010:02)
0671	<b>FormatCode</b>	概要 日付のフォーマット Mapping: RECADV.DTM.C507.2379(0030:010:03) RECADV.SG10.DTM.C507.2379(0370:010:03)
	<b>/jai:DateTimePeriod</b>	
	<b>/jai:ReceiveDeliveryHeader</b>	
0780	<b>jai:ReceiveDeliveryDetails</b>	概要 明細部を設定する
0810	<b>oa:DocumentReference</b>	概要 各種管理番号を設定する
0820	<b>type</b>	概要 管理番号の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG17.RFF.C506.1153(0550:010:01)
0830	<b>oa:DocumentID</b>	
0840	<b>oa:ID</b>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG17.RFF.C506.1154(0550:010:02)
	<b>/oa:DocumentID</b>	
0851	<b>oa:LineNumber</b>	概要 枝番号、追番号 Mapping: RECADV.SG16.SG17.RFF.C506.1156(0550:010:03)
	<b>/oa:DocumentReference</b>	
0860	<b>jai:CarrierDetail</b>	概要 便番号を設定する
0930	<b>jai:TransportIdentificationDetails</b>	
0940	<b>jai:TransportMeansIdentificationName</b>	概要 便番号 Mapping: RECADV.SG16.SG18.TDT.C222.8212(0580:080:04)
	<b>/jai:TransportIdentificationDetails</b>	
	<b>/jai:CarrierDetail</b>	
0950	<b>jai:DateTimePeriod</b>	概要 受領/検収単位の日付を設定する。
0960	<b>type</b>	概要 納入、検収日時の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG17.DTM.C507.2005(0560:010:01) RECADV.SG16.SG18.DTM.C507.2005(0590:010:01)
0970	<b>jai:DateTimeText</b>	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: RECADV.SG16.SG17.DTM.C507.2380(0560:010:02) RECADV.SG16.SG18.DTM.C507.2380(0590:010:02)
0971	<b>FormatCode</b>	概要 日付のフォーマット Mapping: RECADV.SG16.SG17.DTM.C507.2379(0560:010:03) RECADV.SG16.SG18.DTM.C507.2379(0590:010:03)
	<b>/jai:DateTimePeriod</b>	
0980	<b>oa:Party</b>	概要 納入先・出荷元等の企業情報を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG19.NAD(0610)
0990	<b>role</b>	概要 納入先・出荷元等の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG19.NAD.3035(0610:010)
1000	<b>oa:PartyIDs</b>	
1010	<b>oa:ID</b>	概要 会社企業コード(+事業所コード) Mapping: RECADV.SG16.SG19.NAD.C082.3039(0610:020:01)
1020	<b>schemeAgencyID</b>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG19.NAD.C082.3055(0610:020:03)
	<b>/oa:PartyIDs</b>	
1021	<b>oa:Name</b>	概要 企業名(+事業所名) Mapping: RECADV.SG16.SG19.NAD.C058.3124(0610:030:01) RECADV.SG16.SG19.NAD.C058.3124#2(0610:030:02) RECADV.SG16.SG19.NAD.C058.3124#3(0610:030:03) RECADV.SG16.SG19.NAD.C058.3124#4(0610:030:04) RECADV.SG16.SG19.NAD.C058.3124#5(0610:030:05)

Position	Element/Attribute	解 説
1030	<b>oa:Location</b>	概要 輸送単位で括られる場合の関連する場所を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG19.LOC(0620)
1040	<i>type</i>	概要 場所に関連する識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG19.LOC.3227(0620:010)
1050	<b>oa:ID</b>	概要 場所を示すコード Mapping: RECADV.SG16.SG19.LOC.C517.3225(0620:020:01)
1060	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG19.LOC.C517.3055(0620:020:03)
1070	<b>oa:Name</b>	概要 場所の名前 Mapping: RECADV.SG16.SG19.LOC.C517.3224(0620:020:04)
	<b>/oa:Location</b>	
	<b>/oa:Party</b>	
1140	<b>jai:ReceiveDeliveryLine</b>	概要 明細部の詳細情報を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG25(0770)
1141	<b>oa:Item</b>	
1150	<b>oa:ItemID</b>	概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
1160	<b>oa:ID</b>	概要 部品の追加情報の具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG25.LIN.C212.7140(0780:030:01) RECADV.SG16.SG25.PIA.C212.7140(0790:020:01)
1170	<i>schemeID</i>	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.LIN.C212.7143(0780:030:02) RECADV.SG16.SG25.PIA.C212.7143(0790:020:02)
	<b>/oa:ItemID</b>	
1180	<b>oa:Classification</b>	概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD(0800)
1190	<i>type</i>	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.7077(0800:010)
1200	<b>oa:Codes</b>	
1210	<b>oa:Code</b>	概要 属性を区分するための識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.C272.7081(0800:020:01)
1220	<i>listAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.C272.3055(0800:020:03)
	<b>/oa:Codes</b>	
1230	<b>oa:Description</b>	概要 属性に対する具体的な内訳コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.C273.7009(0800:030:01)
1240	<i>type</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.C273.3055(0800:030:03)
1250	<b>oa:Note</b>	概要 属性に対する具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG25.IMD.C273.7008(0800:030:04) RECADV.SG16.SG25.IMD.C273.7008#2(0800:030:05)
	<b>/oa:Classification</b>	
	<b>/oa:Item</b>	
1270	<b>jai:Quantity</b>	概要 数量を設定する Mapping: RECADV.SG16.SG25.QTY.C186.6060(0810:010:02)
1280	<i>unitCode</i>	概要 数量単位(指定しない場合は‘個’を表す) Mapping: RECADV.SG16.SG25.QTY.C186.6411(0810:010:03)
1290	<i>type</i>	概要 数量の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.QTY.C186.6063(0810:010:01)
1370	<b>jai:DateTimePeriod</b>	概要 部品毎の受領日、検収日等を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.DTM(0830)
1380	<i>type</i>	概要 日付に関する識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.DTM.C507.2005(0830:010:01)
1390	<b>jai:DateTimeText</b>	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: RECADV.SG16.SG25.DTM.C507.2380(0830:010:02)
1391	<i>FormatCode</i>	概要 日付のフォーマット Mapping: RECADV.SG16.SG25.DTM.C507.2379(0830:010:03)
	<b>/jai:DateTimePeriod</b>	
1400	<b>jai:PercentageDetails</b>	概要 特別採用率を設定する
1410	<b>jai:TypeCode</b>	概要 特別採用率の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.PCD.C501.5245(0850:010:01)
1420	<b>jai:Percentage</b>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG25.PCD.C501.5482(0850:010:02)
	<b>/jai:PercentageDetails</b>	
1430	<b>oa:Party</b>	概要 納入先・出荷元等の企業情報を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26(0870)
1440	<i>role</i>	概要 納入先・出荷元等の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.3035(0880:010)
1450	<b>oa:PartyIDs</b>	
1460	<b>oa:ID</b>	概要 会社企業コード(+事業所コード) Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C082.3039(0880:020:01)
1470	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C082.3055(0880:020:03)
	<b>/oa:PartyIDs</b>	

Position	Element/Attribute				解 説
1471				<b>oa:Name</b>	概要 企業名(+事業所名) Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C058.3124(0880:030:01)  RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C058.3124#2(0880:030:02) RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C058.3124#3(0880:030:03) RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C058.3124#4(0880:030:04) RECADV.SG16.SG25.SG26.NAD.C058.3124#5(0880:030:05)
1480				<b>oa:Location</b>	概要 部品の納入場所等を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.LOC(0890)
1490				<b>type</b>	概要 場所に関する識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.LOC.3227(0890:010)
1500				<b>oa:ID</b>	概要 それぞれの場所を示すコード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.LOC.C517.3225(0890:020:01)
1510				<b>schemeAgencyID</b>	概要 コード管理者識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.LOC.C517.3055(0890:020:03)
1520				<b>oa:Name</b>	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.LOC.C517.3224(0890:020:04)
1590				<b>/oa:Location</b> <b>oa:Contact</b>	概要 担当を設定する。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.SG27.CTA(0910)
1600				<b>type</b>	概要 担当の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.SG27.CTA.3139(0910:010)
1610				<b>oa:ID</b>	概要 部署コードまたは担当者コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.SG27.CTA.C056.3413(0910:020:01)
1620				<b>oa:Name</b>	概要 部署名または担当者名 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG26.SG27.CTA.C056.3412(0910:020:02)
				<b>/oa:Contact</b>	
				<b>/oa:Party</b>	
1730				<b>jai:Reference</b>	概要 各種管理番号および各種識別・区分を設定する。 JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG33.RFF(1070)
1740				<b>jai:ReferenceCodeQualifier</b>	概要 管理番号の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG33.RFF.C506.1153(1070:010:01)
1750				<b>jai:ReferenceID</b>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG33.RFF.C506.1154(1070:010:02)
1751				<b>jai:DocumentLineID</b>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。 jai:ReferenceCodeQualifierがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG33.RFF.C506.1156(1070:010:03)
				<b>/jai:Reference</b>	
1760				<b>jai:ReceivedPackage</b>	概要 部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34(1120)
1770				<b>jai:Quantity</b>	概要 部品ごとに複数の受領/検収情報を設定する場合の数量を設定する Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.QTY.C186.6060(1140:010:02)
1780				<b>unitCode</b>	概要 数量単位(指定しない場合は‘個’を表す) Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.QTY.C186.6411(1140:010:03)
1790				<b>type</b>	概要 数量に関する識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.QTY.C186.6063(1140:010:01)
1910				<b>jai:Reference</b>	概要 数量の参考情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.RFF(1250)
1920				<b>jai:ReferenceCodeQualifier</b>	概要 管理番号の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.RFF.C506.1153(1250:010:01)
1930				<b>jai:ReferenceID</b>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.RFF.C506.1154(1250:010:02)

Position	Element/Attribute					解 説
1931					<b>jai:DocumentLineID</b>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.RFF.C506.1156(1250:010:03)
					<b>/jai:Reference</b>	
1940					<b>jai:DateTimePeriod</b>	概要 受領日等を設定する Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.DTM(1260)
1950					<b>type</b>	概要 受領日等の識別コード Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.DTM.C507.2005(1260:010:01)
1960					<b>jai:DateTimeText</b>	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.DTM.C507.2380(1260:010:02)
1961					<b>FormatCode</b>	概要 日付のフォーマット Mapping: RECADV.SG16.SG25.SG34.SG38.DTM.C507.2379(1260:010:03)
					<b>/jai:DateTimePeriod</b>	
					<b>/jai:ReceivedPackage</b>	
					<b>/jai:ReceiveDeliveryLine</b>	
					<b>/jai:ReceiveDeliveryDetails</b>	
					<b>/jai:ReceiveDelivery</b>	
					<b>/jai:DataArea</b>	
					<b>/jai:SyncReceiveDelivery</b>	

SyncRecieveDelivery V1.00(JAMAEIE114)からの変化点

No.	変更内容	Position または頁 ルートエレメント	タグ	列	V1.00 (JAMAEIE114)	V2.00 (JAMAEIE123)	備考
1	属性の追加	0100	oa:BODID		メッセージ管理番号(送受信単位でユニークな番号)	名前空間の属性を追加(0001~0004) 処理番号	処理番号設定方法の変更
2	設定内容の変更	0330	oa:DocumentReferenceの 下のtype			コード"AGK":処理番号の削除	
3	Usageの変更	0410	oa:PartyIDs	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
4	Usageの変更	1000	oa:PartyIDs	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
5	Usageの変更	1050	oa:ID	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
6	コードの追加	1210	oa:Code	コード/説明		JAMAコード"E18":部品取扱識別を追加	
7	Occurrenceの変更	1250	oa:Note	JAMA Occurrence	0..2	0..99	
8	Usageの変更	1450	oa:PartyIDs	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
9	Usageの変更	1500	oa:ID	JAMA Usage	R 1..3	O 0..3	
10	概要の変更	1500	oa:ID	解説(概要)	それぞれの場所を示すコード/トラック ヤードの場所を示すコード。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、繰り返しの二回目目がトラックヤードの場所を示すコード、繰り返しの三回目目が部品庫のロケーションを示すコード	それぞれの場所を示すコード	受領情報では「トラックヤード」は使用しない
11	概要の変更	1520	oa:Name	解説(概要)	それぞれの場所の名前/トラックヤードの場所の名前。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目目がトラックヤードの場所の名前、繰り返しの三回目目が部品庫のロケーションを示す名前	それぞれの場所の名前	
12	コードの追加	1740	jai:ReferenceCodeQualife	コード/説明		コード"AAK":納品書明細番号を追加	
13	図の変更	11頁		2.4 関与者と場所の関係図(図2-2)		図に荷卸場所を追加	
14	説明の変更	18頁		4.2.1(7) 図4-3		「固定値」を追加、図4-3を差替え	
15	説明の変更	37頁		5.1(2)		説明内容を見直し	



## XML標準化検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／標準分科会／XML-WG

主 査	月原 晶（日産）
委 員	檜崎 契（いすゞ）
	大亀 衛（川崎重工）
	野田 宗裕（スズキ）
	上岡 秀行（ダイハツ）
	塩澤 敬和（トヨタ）
	阿部 忠樹（日野）
	大森 基次（富士重工）
	鏡原 隆司（ホンダ）
	宮寺 夏子（マツダ）
	高村 幸夫（三菱）
	谷井 秀一郎（三菱ふそう）
	山崎 敏夫（ヤマハ）
	本間 直人（UDトラックス）

連絡先: 一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL: 03-5405-6130

FAX: 03-5405-6136

Copyright: 一般社団法人 日本自動車工業会